

令和元年度

中学生のための
ライフデザインセミナー事業報告書
〈実施校・小美玉市立小川北中学校〉



令和2年3月
小美玉市

目 次

1.	事業目的	1
2.	事業概要	1
3.	事業内容	2
4.	実施校	5
5.	ワークショップ集計結果	6
6.	アンケート集計結果	9
7.	セミナー内容	30
8.	まとめ	42

1 事業目的

男性及び女性がそれぞれの立場を尊重しながら、結婚、出産、子育て、食と健康など将来のライフプランを考える必要性を自身の問題として、気づいてもらうとともに、自身のライフプランに応じた就学や就業先を選択する必要性を理解・実践することを可能にし、若い世代の希望を叶えるための一助とするため、中学生に向けたライフデザイン形成支援セミナーを実施する。

2 事業概要

(1) 導入

考え方・捉え方ひとつで人生は変わる。

(2) 情報提供

情報量が少ないと視野が狭くなりがちである。正しいと思っている判断でも俯瞰してみると、また、違った判断をすることができることもある。

社会的な環境を伝え、なぜ自身のライフプランを描くことが大切なかを知ってもらう。

(3) ワークショップ

人生や転機、価値観やマナーについてなど様々な質問の投げかけにより、今後の潜在的な行動指針となるようワークショップを目的別に行う。

(4) グループ共有

ワークで得られた潜在的な自分自身についてディスカッションすることにより、お互いの話に耳を傾け合うこと、違う立場の人の考え方を理解することで、視野が広がり新たな交友関係が生まれる。

自分の言動が他者に及ぼす影響について理解する。

(5) 振り返り・まとめ

現状と課題を客観的に把握することができれば、自身の大きな成長に繋がる。当セミナーが転機となってくれるようなまとめをしていく。

3 事業内容

- 
- ワクワクしながら主体的に未来を想像できるツールを用いて、リアルに「未来の自分」をデザインする。
 - グループ共有を通じて、様々な価値観を知り、問題意識のありかを知る。
 - 講座を通じて「想像と現実のギャップ」を知ることで、勝手なイメージによるハーダルを払拭する。
 - 充実した人生のために、自身の人生を長期的視点で考え、大きな分岐点（ライフイベント）において、自立的選択をするためのヒントを見つける。

① 情報提供と Q&A

充実した人生のために自身の人生を長期的視点で考え、大きな分岐点（ライフイベント）において、自立的選択をするためのヒントを提供。
「進学」や「就職」だけでなく「結婚」「出産」「家庭」「健康」など、人生の彩りを大きく変えるライフイベントについて想像し、考える機会の少ない知識を増やす。

- ・結婚する？しない？
- ・出会い・結婚の条件
- ・お互いを尊重する
- ・子どもが欲しい人は何歳で欲しい？
- ・医学的出産適齢期
- ・不妊治療の現実
- ・食・健康・脳や体のエネルギー源とは？
- ・働く意味・キャリア
- ・これから働き方

② マネーについて セミナー＆ワーク

- ・お金について考える5つの質問
(お金を使う・稼ぐ・借りる・貯める・増やす・備えるとは?)
- ・将来自分に必要な生活費について考えてみよう
- ・ワーク「マネープランシート」記入、作成

ワーク【マネープランシート】

1か月にかかるお金(生活費)にはどんなものがありますか?
毎月支払うもの、年一回支払うもの…
これから1人で生活する上で必要経費を知ろう!

③理想の人生デザイン

結婚のイメージについて男女別にグループに分けてワークショップ

- 1)「どんな家庭にしたいですか？」
- 2)「どんなパートナーを望みますか？」
- 3)「どんな家事ができますか？」
- 4)「具体的にどのような行動をしますか？」

④理想の人生デザイン 結果発表

⑤赤ちゃん連れ講師の体験談

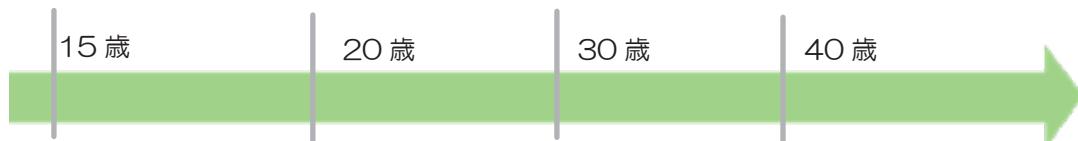
- ・実際の家事・育児・仕事

⑥ライフデザインを作ってみよう

- ・夢をかなえるステップ
- ・経営者たちの人生体験を聞いて、視野を広げよう！
- ・自分が主役のライフデザインを作成しよう
(オリジナルライフデザインシート)

【ライフデザインシート】

自分が主役の物語を描いてみよう！



①15年後（私は　歳）の
自分の理想は？

②①を実現するために、学生
生活中にやりたいことは？

③②を実現するために、これ
からの1週間何をしますか？

⑦アンケート・まとめ

- ・人生思い通りにはいかない。けれど転機をどう捉えて生きていくか？
軌道修正していくか？自分で考え、自分で決め、自分で行動できるかが大事であることを伝える。

4 実施校

3時間目

- (1) 日 時：令和元年11月5日（火）3時間目
(2) 講演会の名称：中学生のためのライフデザインセミナー
(3) 講 師：一般社団法人茨城県女性起業家支援ネットワーク
(4) 対 象 者：小美玉市立小川北中学校2年生
(5) 内 容：
①ミニセミナー
出逢い・結婚・出産・食・育児・働き方について Q&A
②マナーについて セミナー&ワーク
③理想の人生デザイン ワークショップ



4 時間目

- (1) 日 時：令和元年11月5日（火）4時間目
(2) 内 容：
④ワークショップからのベスト3発表
⑤赤ちゃん連れ講師の体験談
実際の家事・育児・仕事
⑥ライフプランを描こう！



5 ワークショップ集計結果



1) どんな家庭にしたいですか?

	全体 (120)	男子 (51)	女子 (69)
1位	楽しい (18)	明るい・楽しい (9)	楽しい (9)
2位	明るい (17)	普通の (4)	明るい (8)
3位	幸せな (9)	温かい (3)	幸せな (7)

2) どんなパートナーを望みますか?

	全体 (188)	男子 (57)	女子 (131)
1位	優しい人 (21)	優しい人 (7)	優しい人 (14)
2位	面白い人 (9)	面白い人 (5)	お金持ち (8)
3位	お金持ち (8)	家事ができる人 (4)	イケメン (7)

3) どんな家事ができますか?

	全体 (127)	男子 (41)	女子 (86)
1位	料理 (22)	風呂掃除・掃除 (7)	料理 (17)
2位	風呂掃除・掃除 (16)	家事全般 (6)	洗濯 (11)
3位	洗濯 (15)	料理 (5)	風呂掃除・皿洗い(9)

4) 具体的にどのような行動をしますか?

	全体 (141)	男子 (43)	女子 (98)
1位	勉強する (18)	勉強する (7)	勉強する (11)
2位	家事を手伝う (12)	家事を手伝う (4)	家事を手伝う (8)
3位	スポーツをする (8)	料理をする (3)	スポーツをする (7)

価値観アンケート調査



【価値観シート】

人の役に立ちたい。
社長になりたい。
成功して有名になりたい。
お金持ちになりたい。
健康でいたい。
自分と家族との時間を大切にしたい。
力仕事がしたい。
チームやグループで活動したい。
自分で起業したい。
地域・社会のために役立ちたい。
誰もやったことがないことにチャレンジしたい。
自分の能力や得意を生かしたい。
ものを創る人になりたい。
目標や計画を立てて着実に達成させたい。
世界中を飛び回るような仕事をしたい。
将来のためにお金を貯めたい。

*自分にとって大切に思っているものを3つ〇をつけてください。

アンケート調査結果

全　体

私の価値観ベスト3 (N=73)

1位	人の役に立ちたい	40
2位	健康でいたい	34
3位	自分と家族との時間を大切にしたい	32

*この結果から健康、そして、家族との在り方。今後、未来の働き方について学校や日常生活から学ぶことが必要とされている。

【ライフデザインアンケート】

- 1-1 あなたは何人兄弟（姉妹）ですか？
- 1-2 何番目ですか？
- 2 家の手伝いはどれくらいしていますか？
- 3 進路は、どの学校まで考えていますか？
- 4 尊敬する、または憧れる大人はいますか？
- 5 将来、結婚したいと思っていますか？
- 6 結婚した後も働き続けたいですか？
- 7 結婚相手には働いてほしいと思いますか？
- 8-1 将来、子供は欲しいですか？
- 8-2 子供は何人欲しいと思っていますか？
- 9 妊娠や出産をするのに適した時期があるのを理解していますか？
- 10 子供が生まれた後も働きたいですか？
- 11 家事や育児に積極的に関わりたいと思いますか？
- 12 相手に家事や育児に積極的に関わってほしいと思いますか？
- 13-1 好きな人はいますか？
- 13-2 「はい」と答えた方は、該当のものを選んでください。
- 14 お金について、使う・稼ぐ・貯める・増やす・借りる・蓄えるとありますか？理解していますか？
- 15 食べるものに対する意識が変わりましたか？
- 16 ライフデザイン（将来）について考えるきっかけになりましたか？
- 17 ライフデザインについて考えることは大事だと思いましたか？
- 18 今回のセミナーで結婚・子育て・ライフデザインについて誰かに伝えたいと思いましたか？

セミナーを実施するにあたり、参加者の意識がどのように変化するのかを比較するため、セミナーの受講前後にアンケートを実施しました。その結果と変化を次ページ以降に掲載します。

※問い合わせ15以降はセミナー実施後のアンケートでのみの調査項目

6 アンケート集計結果

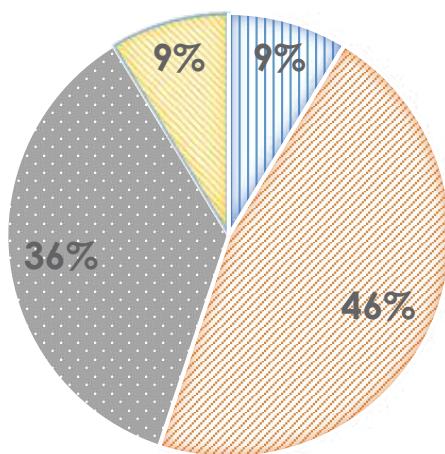


1-1 あなたは何人兄弟（姉妹）ですか？

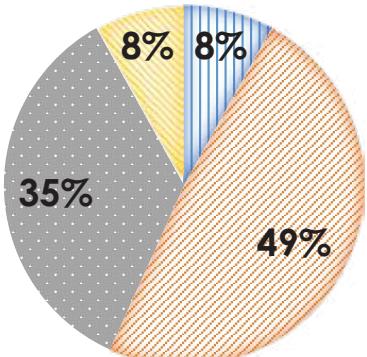
凡例

1人 2人 3人 4人 5人以上

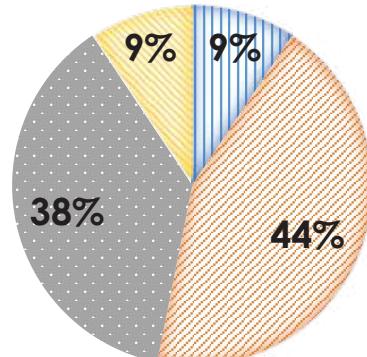
全体 (N=73名)



男子 (N=39名)



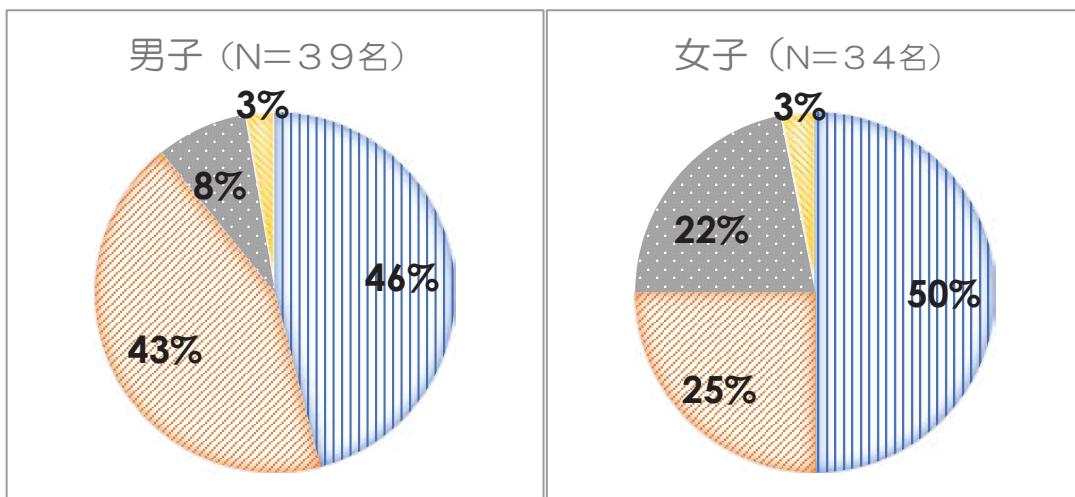
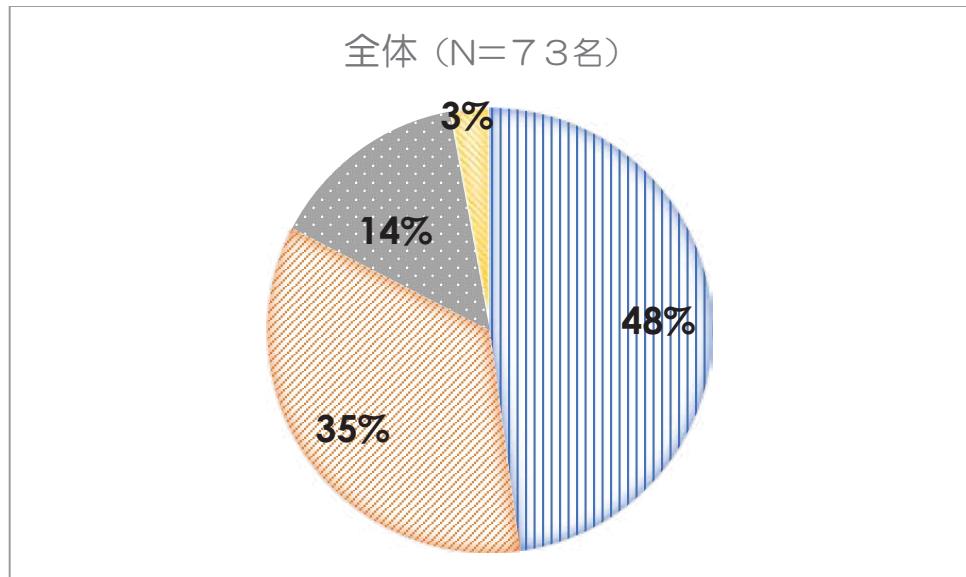
女子 (N=34名)



全体の46%が「2人」、36%が「3人」でした。少子化が問題視されているものの、実際には子供がいる家庭では一人っ子は9%と少ないことがわかりました。

1-2 何番目ですか？

凡例



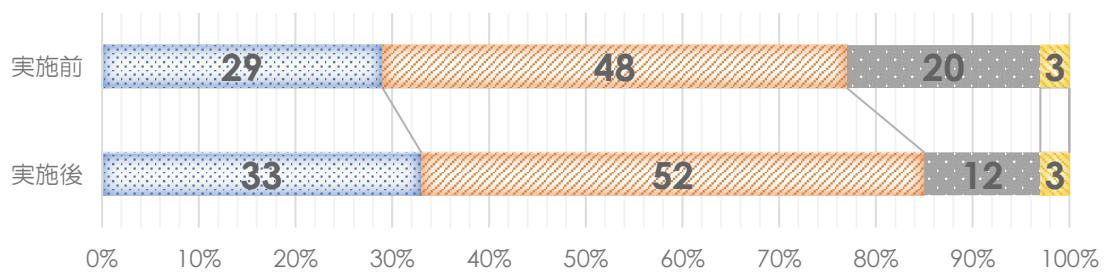
全体で48%が1番目、35%が2番目、14%が3番目という回答でした。
一人っ子が少ないこの地域においては、現段階から対策を講じることによって
深刻な子供不足の問題を回避できる可能性があるということがわかりました。

2 家の手伝いはどれくらいしていますか？

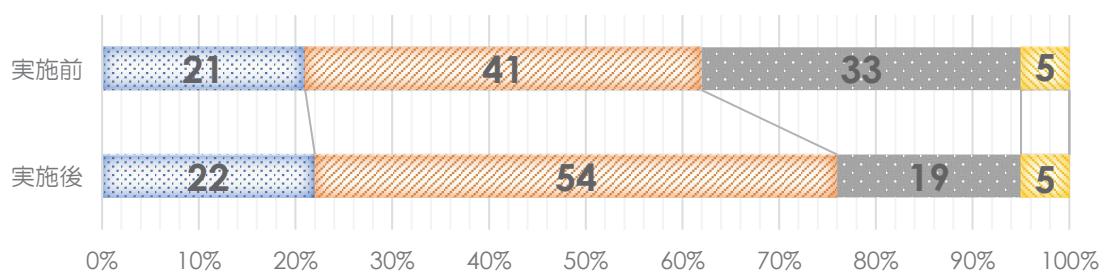
凡例

毎日 週1回以上 月1回以上 しない

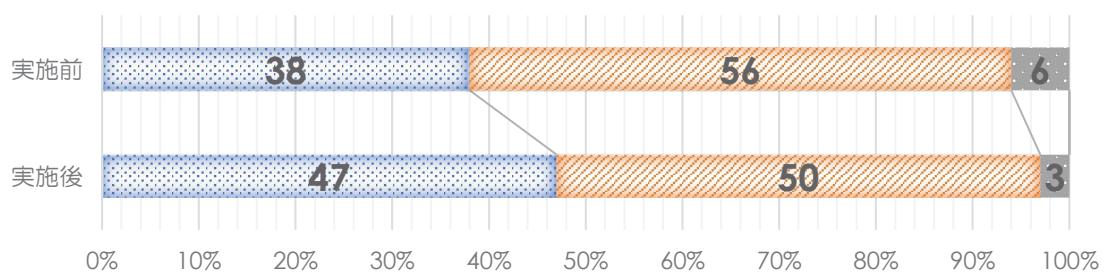
全体 (N=実施前73名, 実施後69名)



男子 (N=実施前39名, 実施後37名)



女子 (N=実施前34名, 実施後32名)



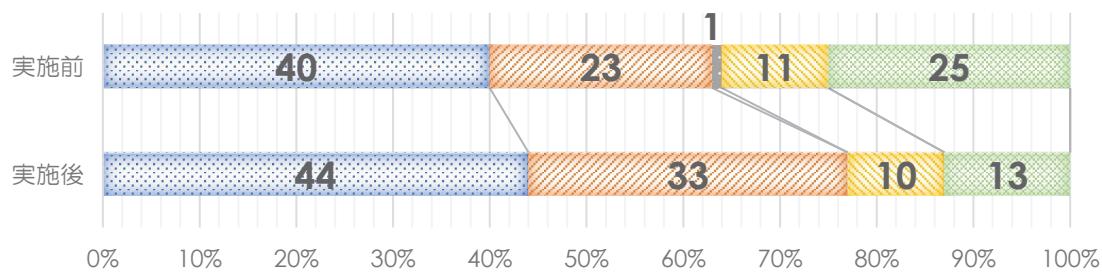
全体では実施前から 90%以上が家の手伝いをしていましたが、実施後、男子では、「週1回以上」が13%増えました。女子では、実施前後ともに「しない」は0で、実施後「毎日」が9%増えました。

3 進路は、どの学校まで考えていますか？

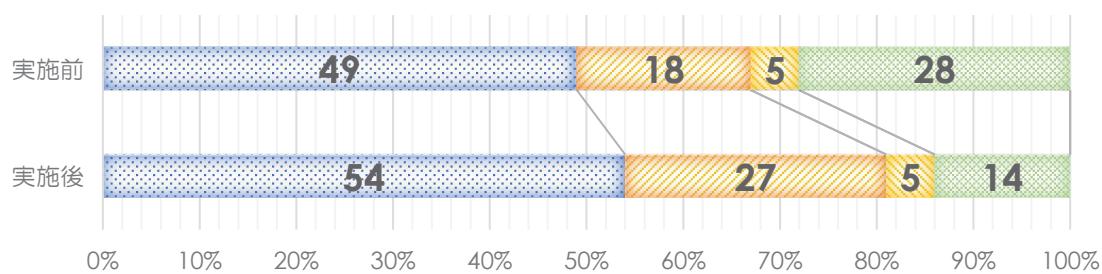
凡例

高校 大学 大学院 専修・専門学校 短大・高専 わからない

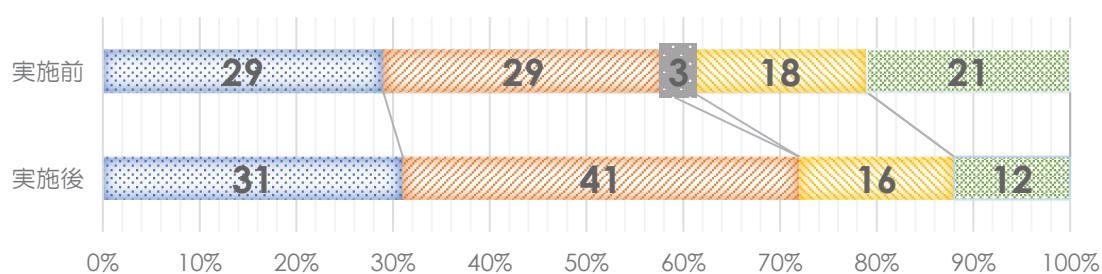
全体 (N=実施前73名、実施後69名)



男子 (N=実施前39名、実施後37名)



女子 (N=実施前34名、実施後32名)



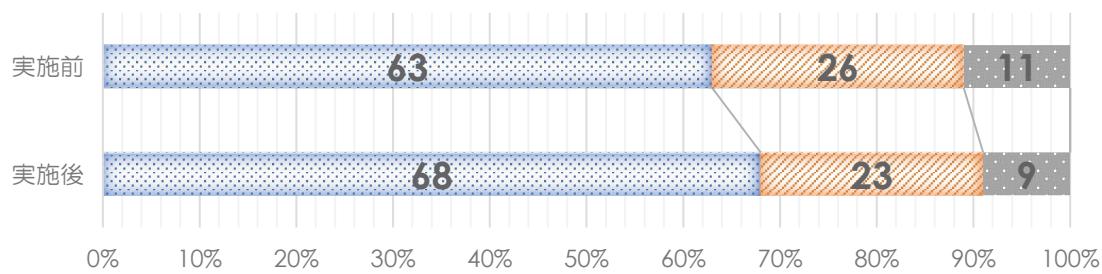
全体では「大学」が10%増え、「わからない」が12%減りました。特に、男子では、「わからない」が14%減りました。これまで、ぼんやりとしか考えていなかった将来について、学歴がどのように影響するかを少しづつわかりかけてきたようです。

4 尊敬する、または憧れる大人はいますか？

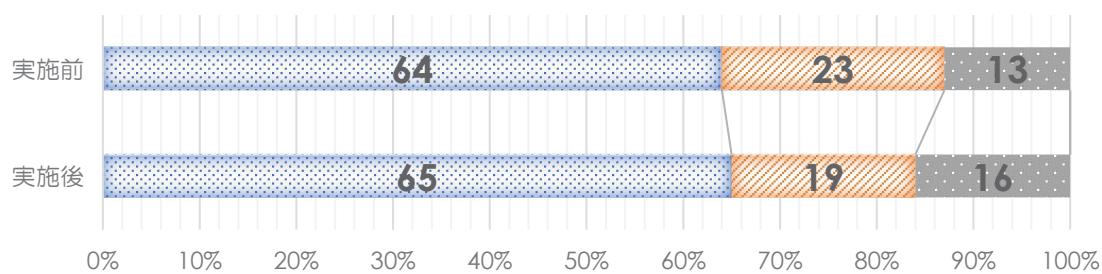
凡例

いる  なんとなくいる  いない 

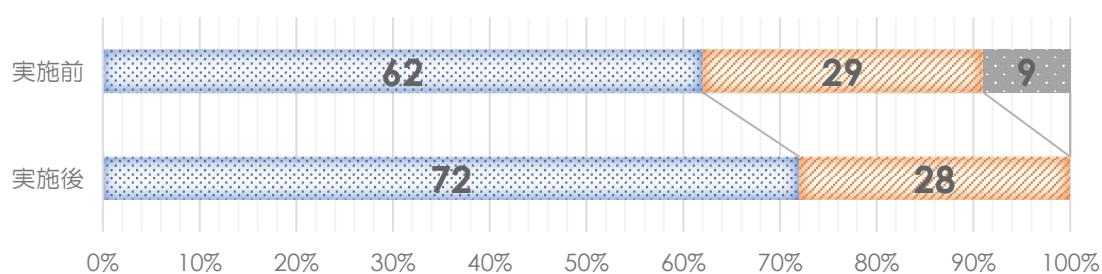
全体 (N=実施前73名、実施後69名)



男子 (N=実施前39名、実施後37名)



女子 (N=実施前34名、実施後32名)



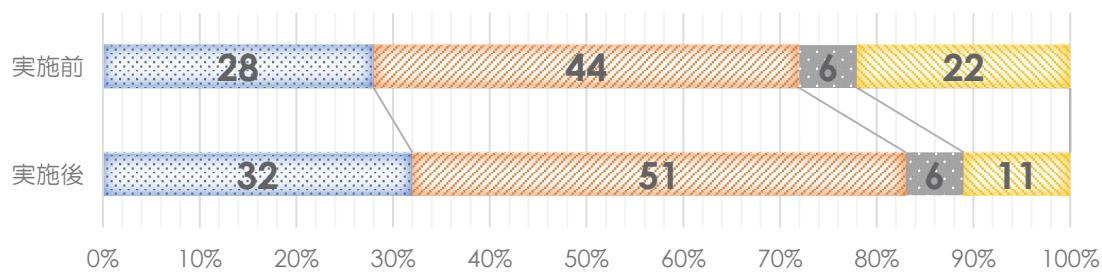
全体では、「いる」が実施後に5%増えました。女子の「いる」が、実施後に10%増え、「いない」が9%から0となりました。尊敬する、または憧れる大人がいることによって、自分の目指す大人像がよりイメージしやすくなることを学びました。

5 将来、結婚したいと思っていますか？

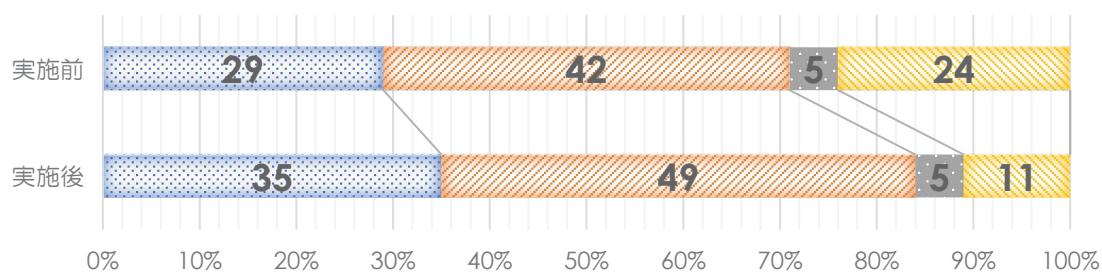
凡例

とてもしたい したい したくない わからない

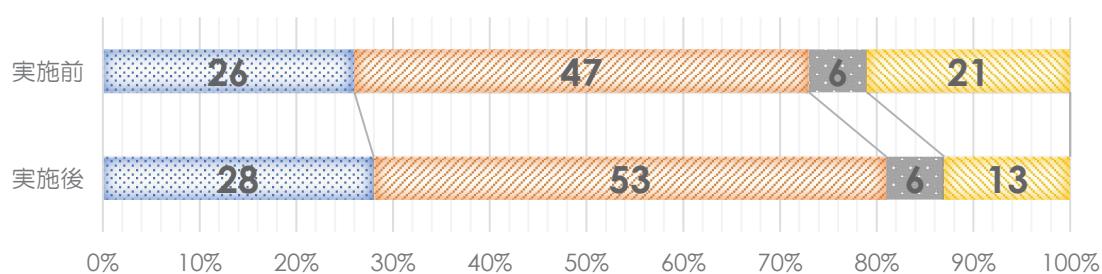
全体 (N=実施前73名、実施後69名)



男子 (N=実施前39名、実施後37名)



女子 (N=実施前34名、実施後32名)



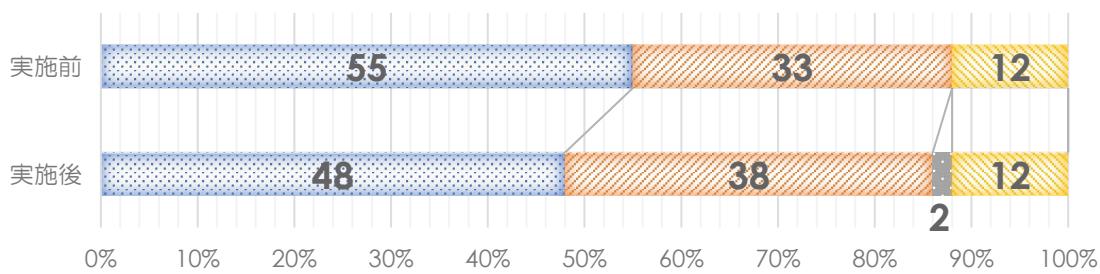
実施後、全体で「とてもしたい」「したい」が11%増えて、「わからない」が11%減りました。結婚というものは現実的にどんなものか、どのような楽しさや幸せがあるのかを学べました。

6 結婚した後も働き続けたいですか？

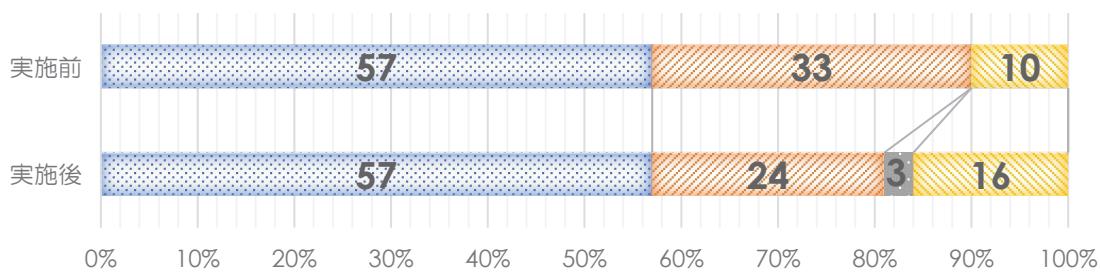
凡例

とても思う 思う 思わない わからない

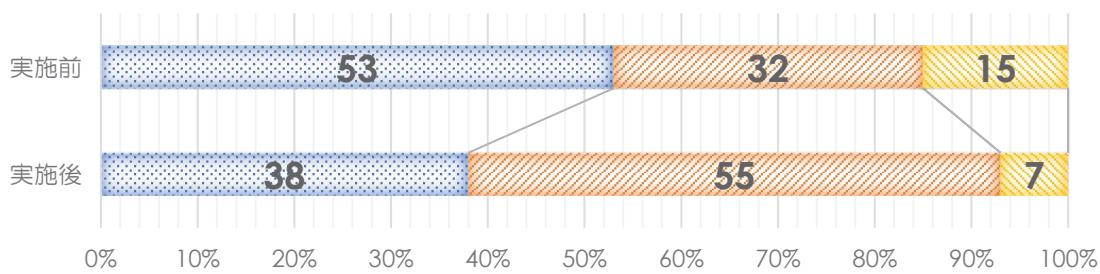
全体 (N=実施前73名, 実施後69名)



男子 (N=実施前39名, 実施後37名)



女子 (N=実施前34名, 実施後32名)



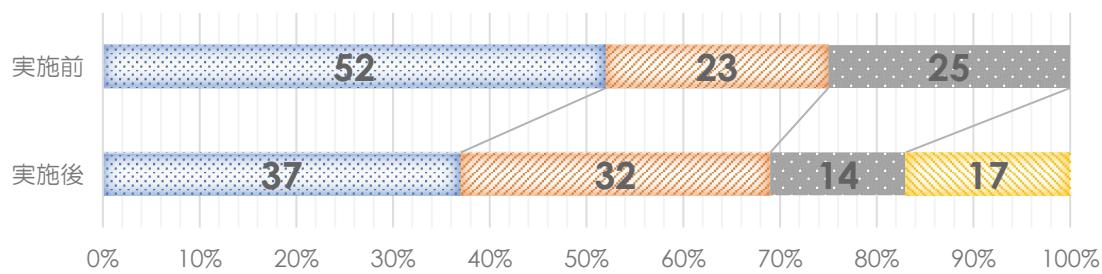
女子では「とても思う」「思う」が8%増え、「わからない」が8%減りました。これまでの「結婚したら仕事を辞める」という時代から、共働きという時代へと変わってきた背景には、女性が「働きたい」という意欲があり、セミナー実施後、それを可能にしていける行政の取り組みなどを知り、さらに「思う」が増えたようです。

7 結婚相手には働いてほしいと思いますか？

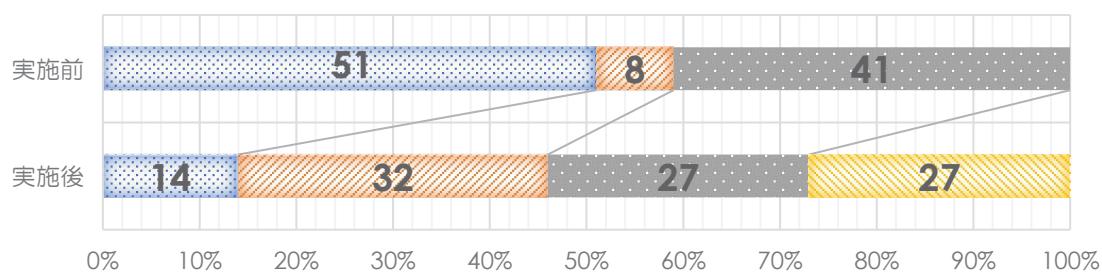
凡例

とても思う 思う 思わない わからない

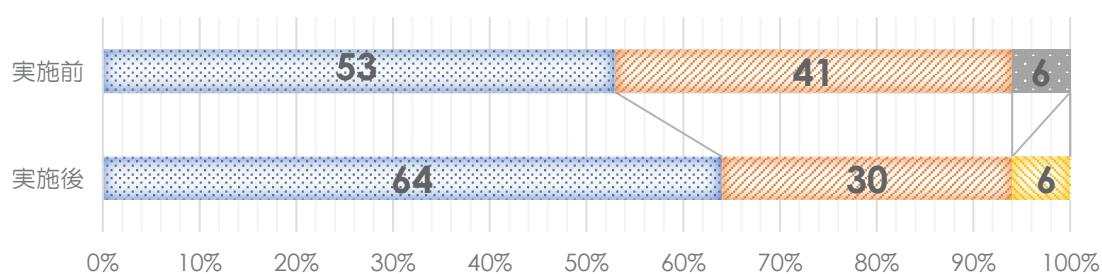
全体 (N=実施前73名, 実施後69名)



男子 (N=実施前39名, 実施後37名)



女子 (N=実施前34名, 実施後32名)



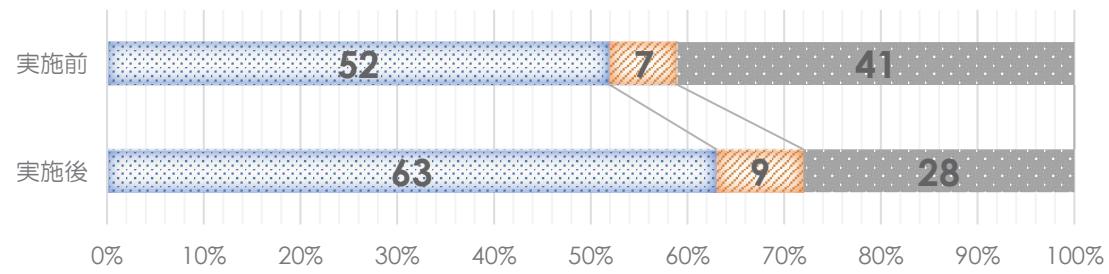
実施後、女性では「とても思う」が11%増えましたが、全体では、「とても思う」「思う」が6%減り、「わからない」が実施後に0から17%になりました。男女共、実施後に「わからない」が増えましたが、実施前なんとなく考えていたことが、セミナーで学んだことによって、より現実的に考えるきっかけになったのではないかと思われます。

8-1 将来、子供は欲しいですか？

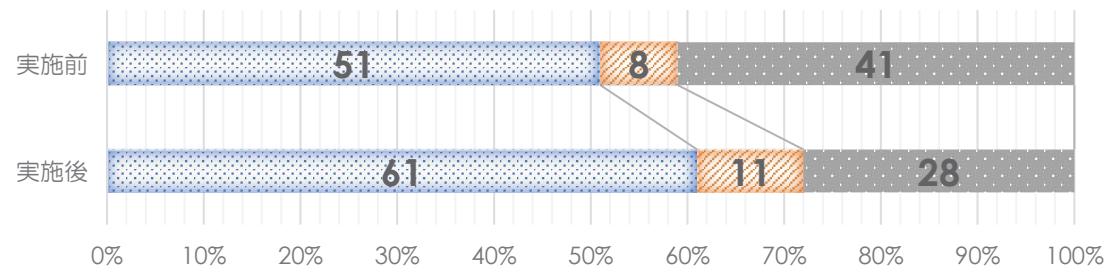
凡例

■ はい ■ いいえ ■ わからない

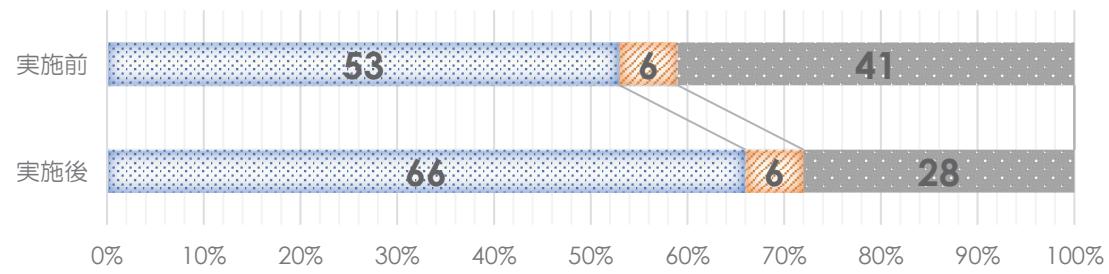
全体 (N=実施前73名、実施後69名)



男子 (N=実施前39名、実施後37名)



女子 (N=実施前34名、実施後32名)



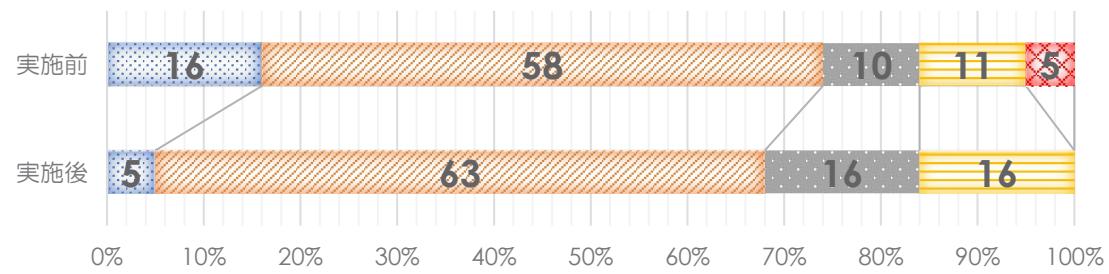
実施後、全体では、「はい」が11%増え、「わからない」が13%減りました。実際に赤ちゃんを見てかわいかった、子供がいるという家族の幸せを知った、子供がいても働ける方法はあるなどの理由が挙げられます。

8-2 子供は何人欲しいと思っていますか？

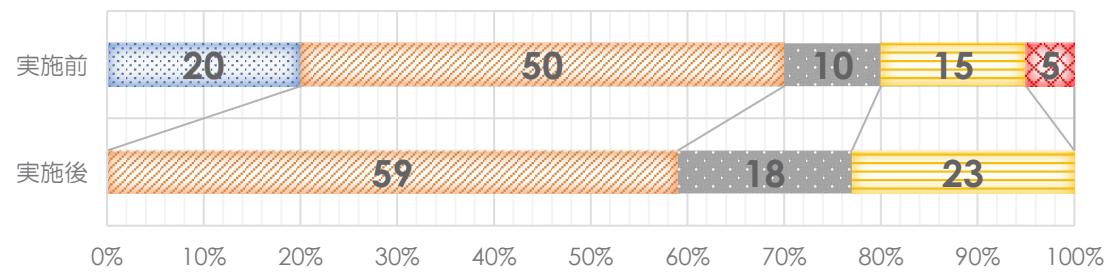
凡例

■ 1人 ■ 2人 ■ 3人 ■ 4人 ■ 5人以上

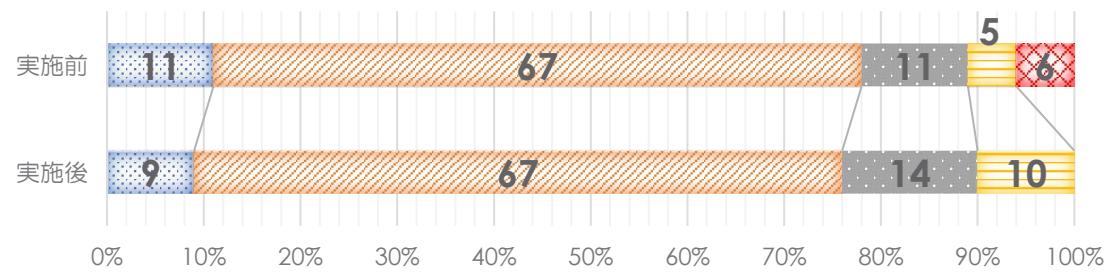
全体 (N=実施前38名、実施後43名)



男子 (N=実施前20名、実施後22名)



女子 (N=実施前18名、実施後21名)

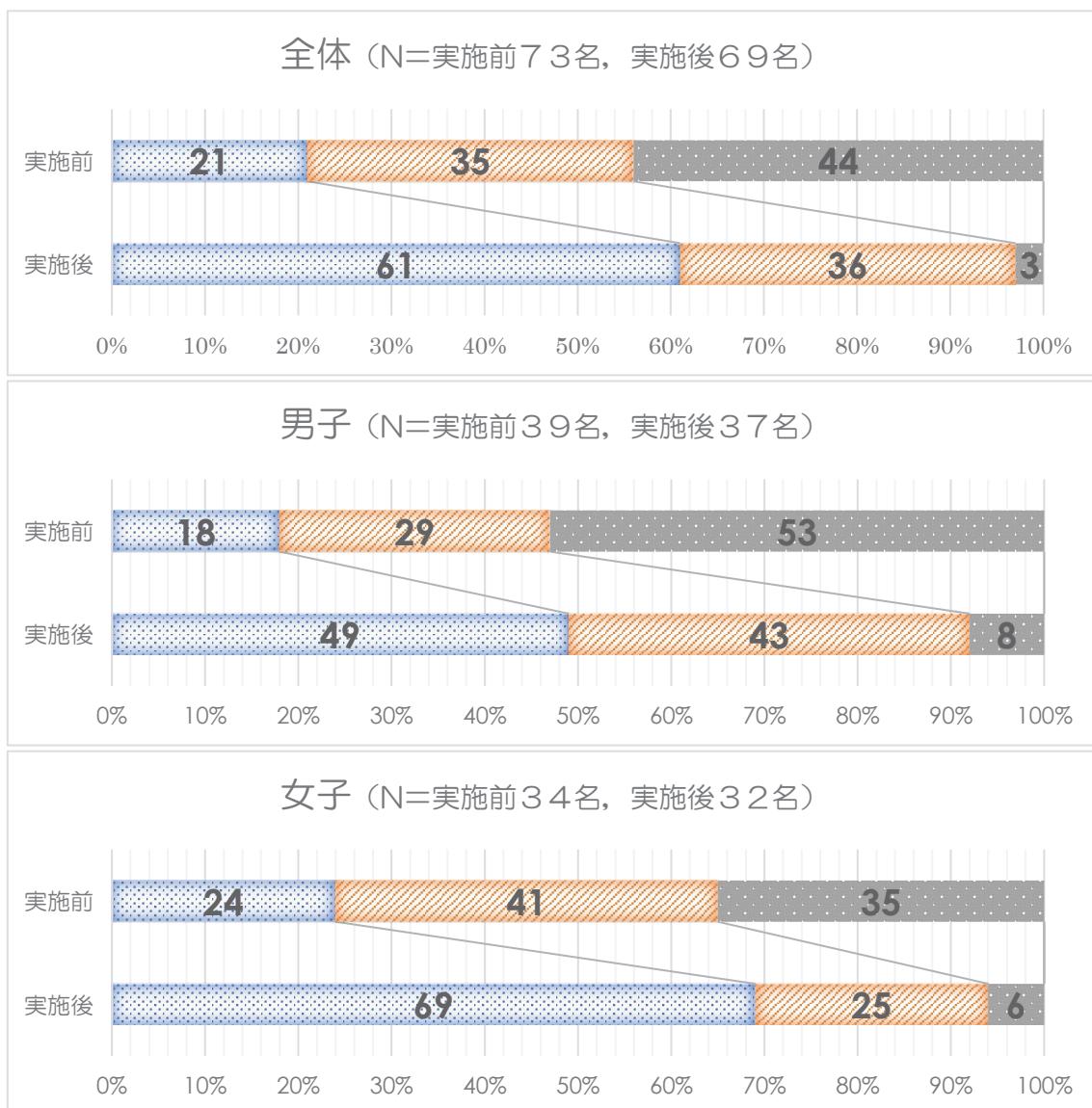


「2人」が全体の約6割を占めており、「3人」「4人」が実施後に11%増加しました。男子は実施後、「1人」が20%から0になりました。兄弟がいることや家族がたくさんいることの楽しさ、子育てに関する行政の取り組みなどを学びました。

9 妊娠や出産をするのに適した時期があるのを理解していますか？

凡例

 理解している  少し理解している  わからない

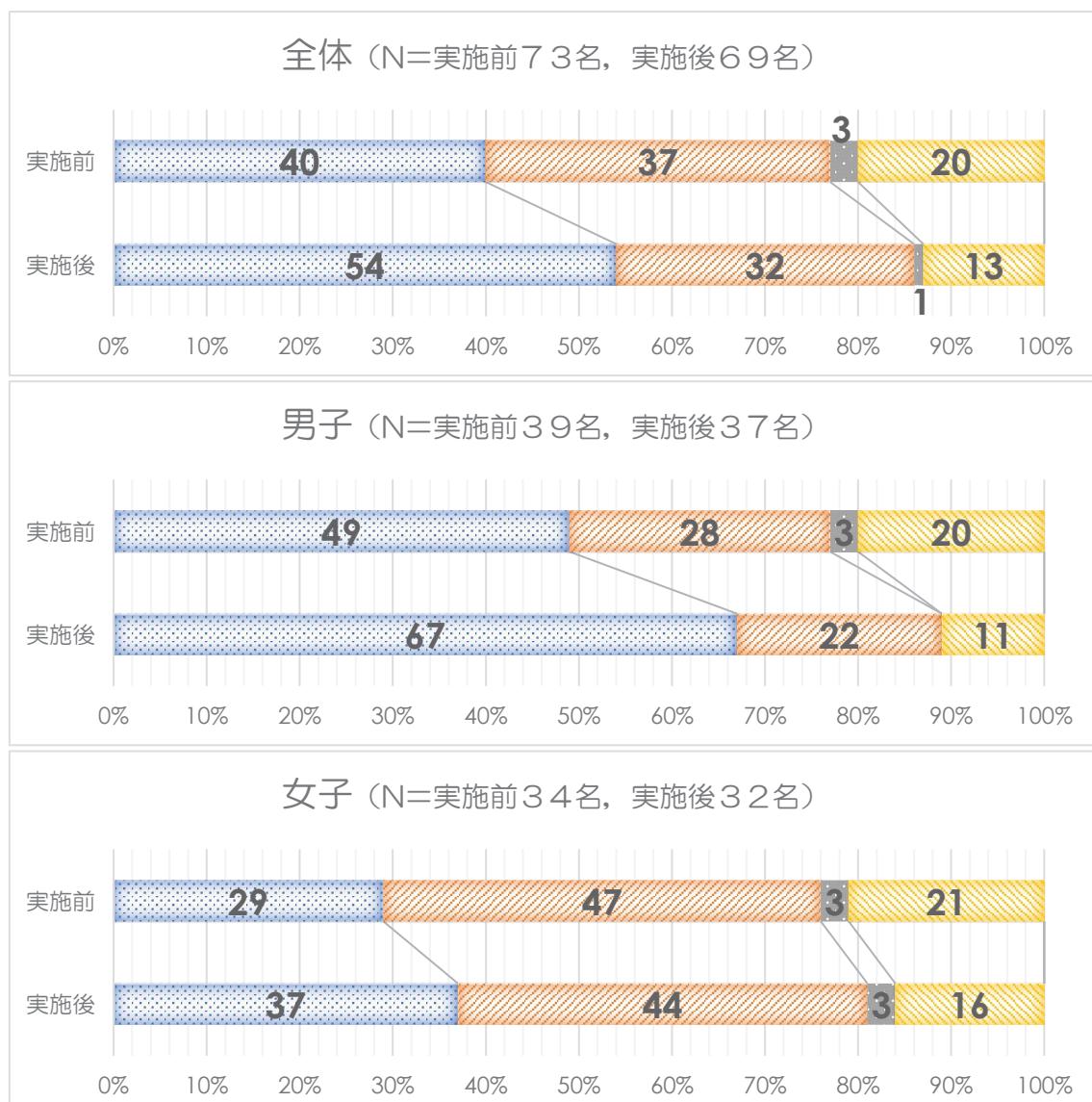


実施後、全体では、「理解している」「少し理解している」が41%増え、「わからない」が41%減りました。まだまだ先の事だと認識している妊娠や出産について、人間の体の仕組み、経済的な面、ライフスタイルなどから適した時期があることを詳しく学び理解できました。

10 子供が生まれた後も働きたいですか？

凡例

とても思う 思う 思わない わからない

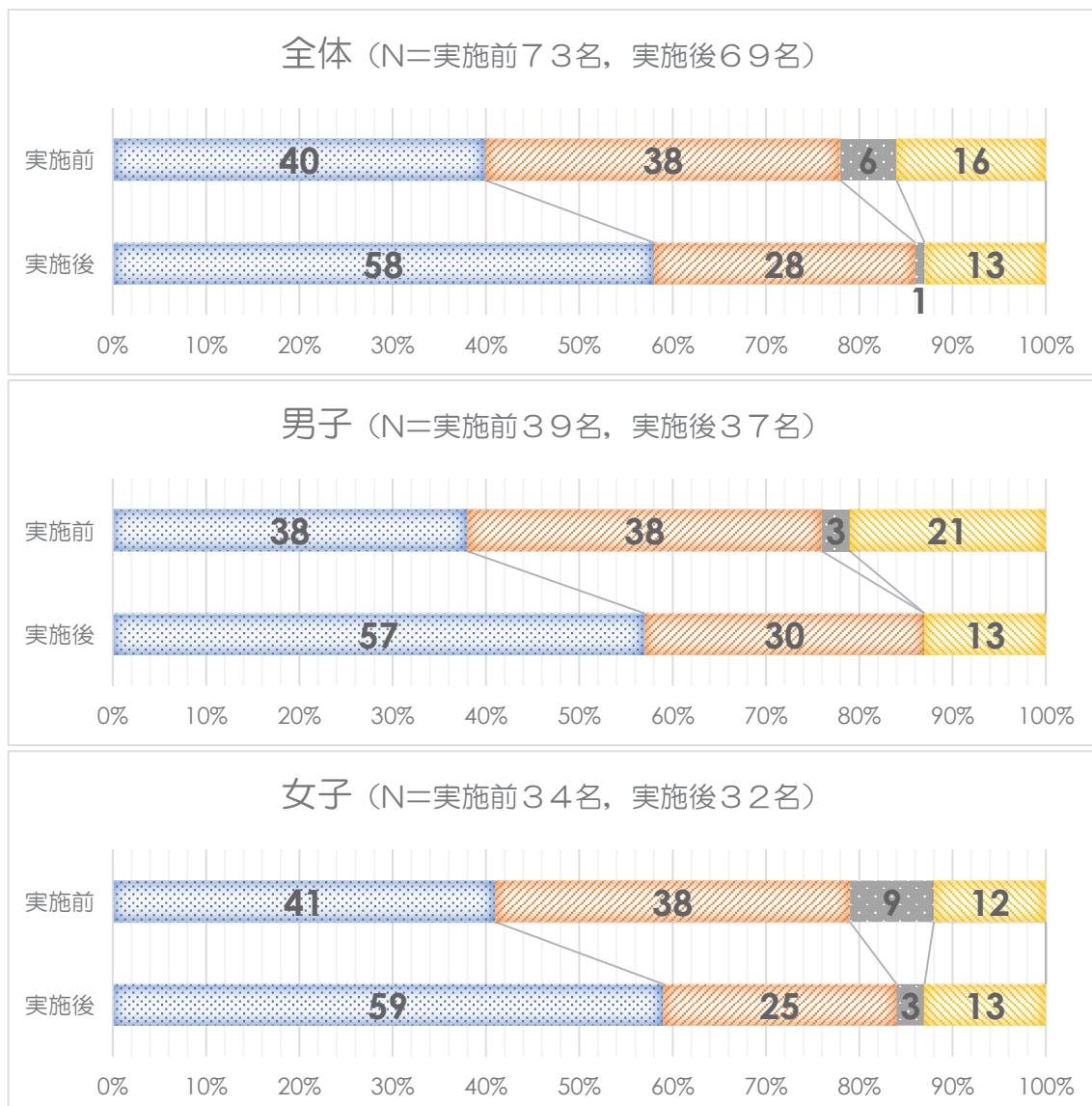


実施後、全体では、「とても思う」が14%増え、「わからない」が7%減りました。実際に赤ちゃん連れ講師の体験談や実際の子育てについて学び、子供が生まれた後も働けるという希望が持てるようになりました。

1.1 家事や育児に積極的に関わりたいと思いませんか？

凡例

とても思う 思う 思わない わからない

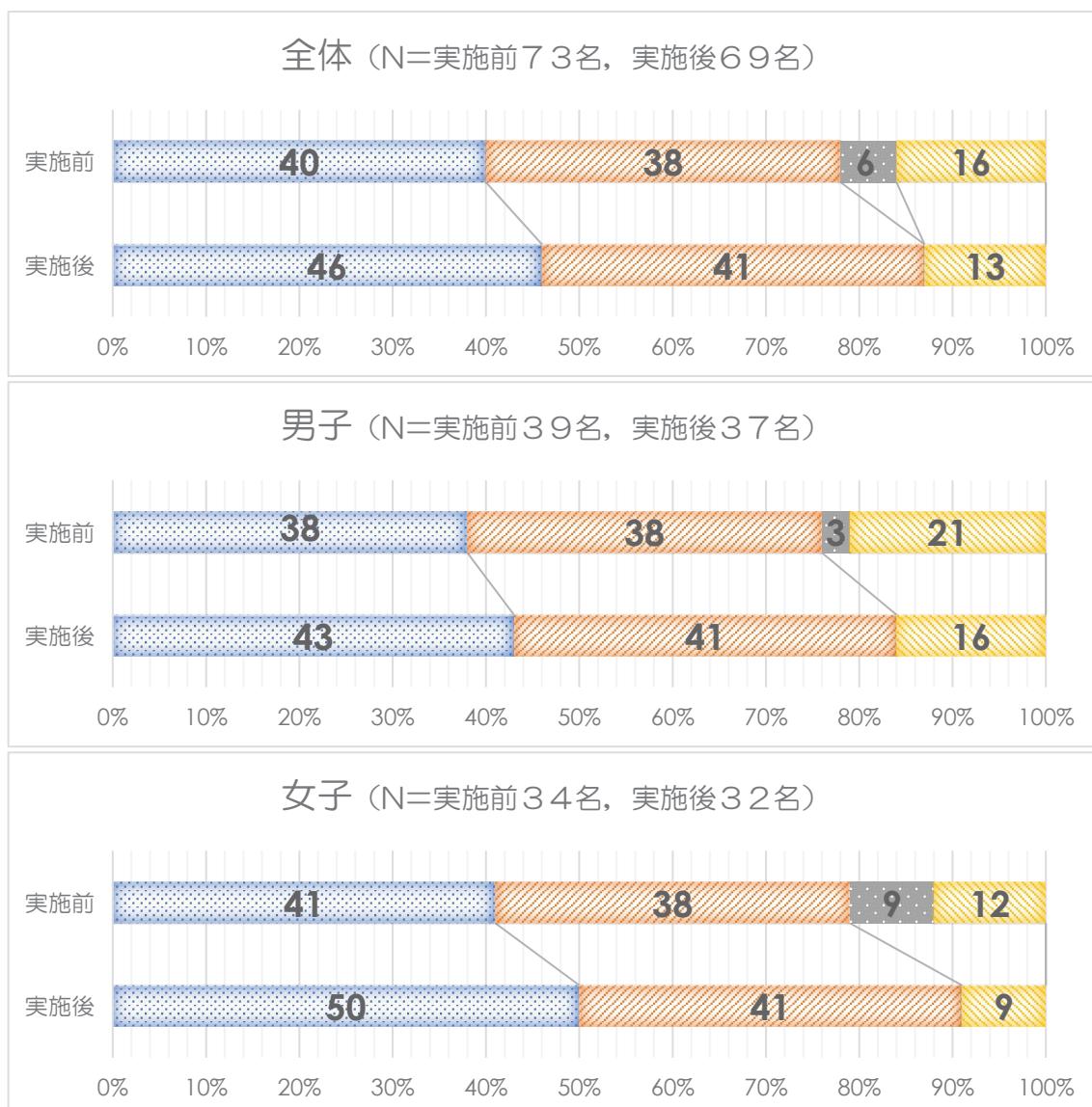


実施後、全体では、「とても思う」「思う」が8%増え、「思わない」が5%減りました。実際に生活にかかる費用や子育てとはどのようなものかを学び、共働きの必要性や家事や育児に協力していくことへの大切さ、またその楽しさを理解できたようです。

12 相手に家事や育児に積極的に関わってほしいと思いま すか？

凡例

とても思う 思う 思わない わからない



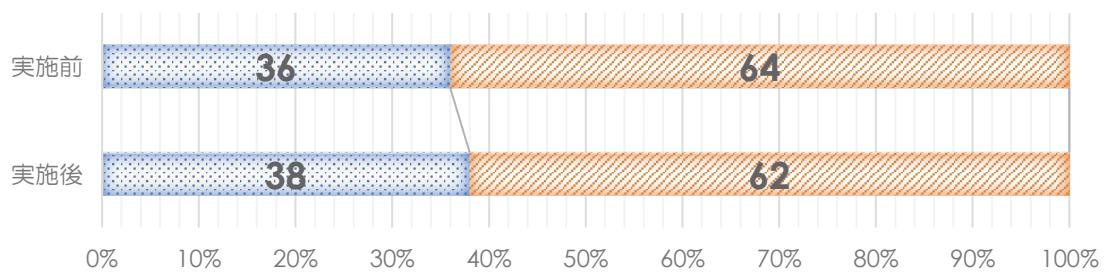
実施後、全体では、「とても思う」「思う」が9%増え、「思わない」が6%減りのとなりました。具体的に家事や育児について知ることによって、お互いに協力し合うことの大切さが理解できたようです。

13-1 好きな人はいますか？

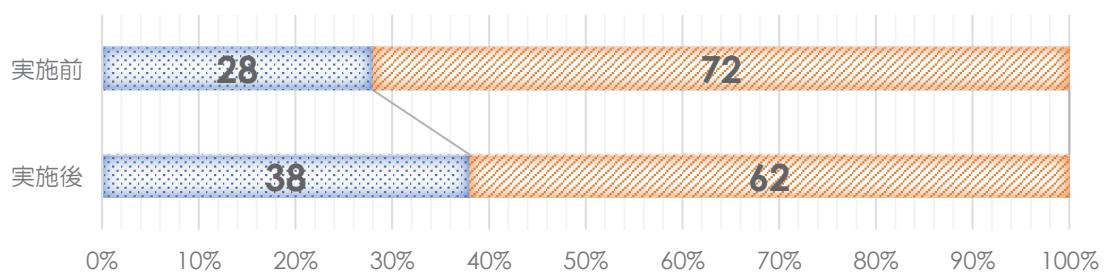
凡例

■ はい ■ いいえ

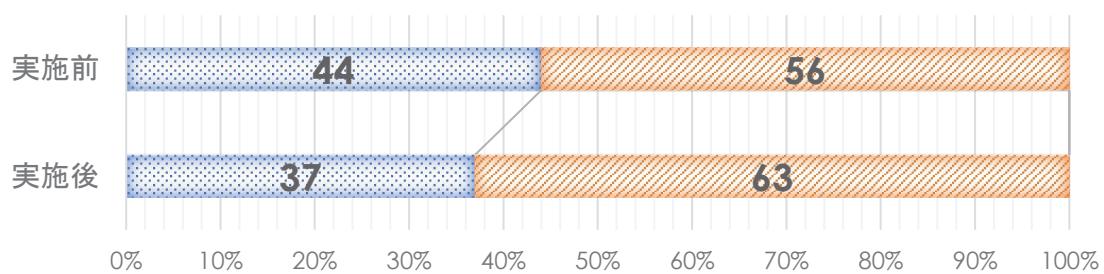
全体 (N=実施前73名, 実施後69名)



男子 (N=実施前39名, 実施後37名)



女子 (N=実施前34名, 実施後32名)



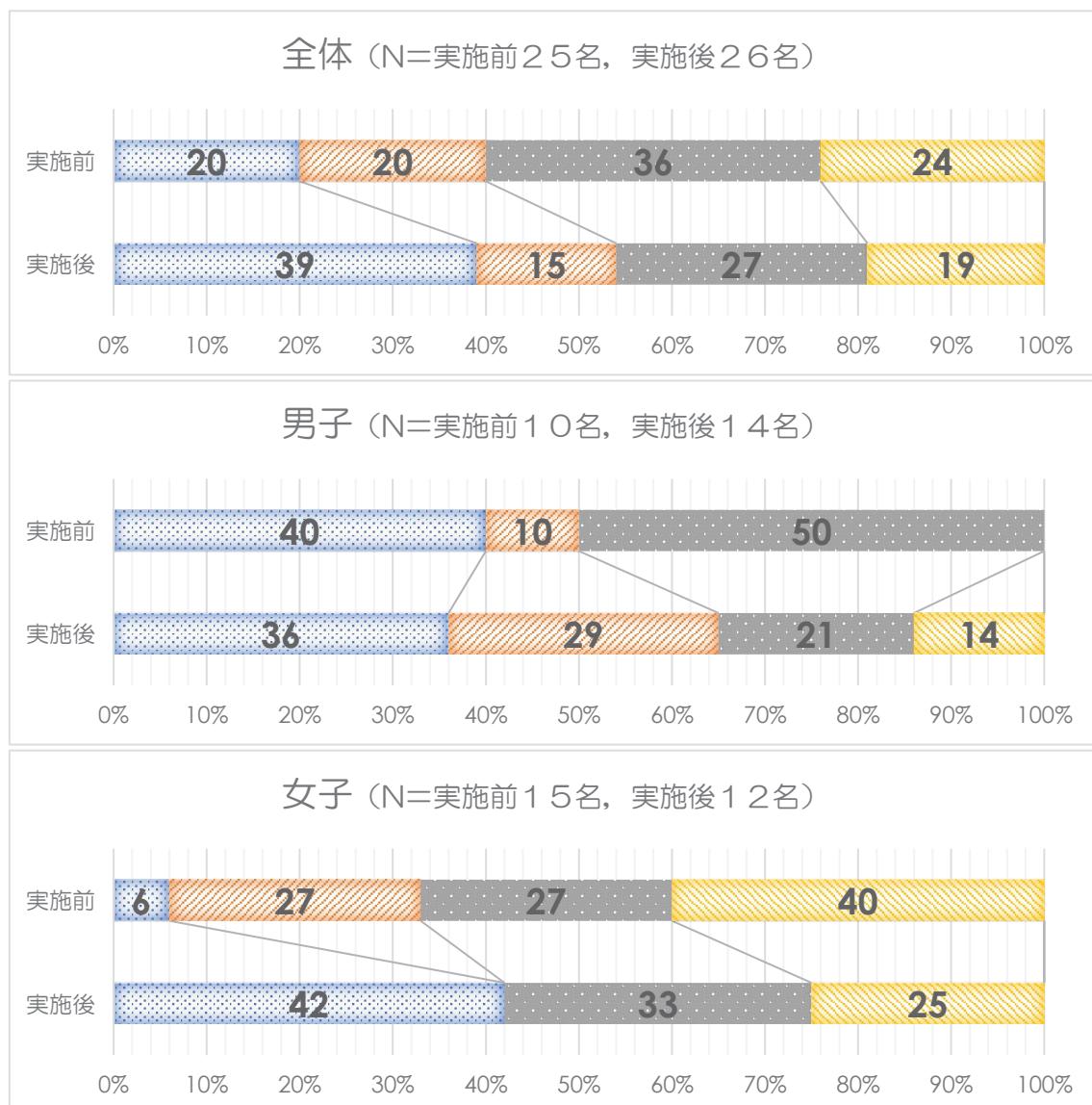
全体では、約40%が「はい」と答えました。

実施後、男子は、「はい」が10%増え、女子は、「はい」が7%減りました。

13-2 「はい」と答えた方は、該当のものを選んでください。

凡例

- 付合っている
- 告白したいと思っている
- 友達のままがいい
- 見ているだけでいい

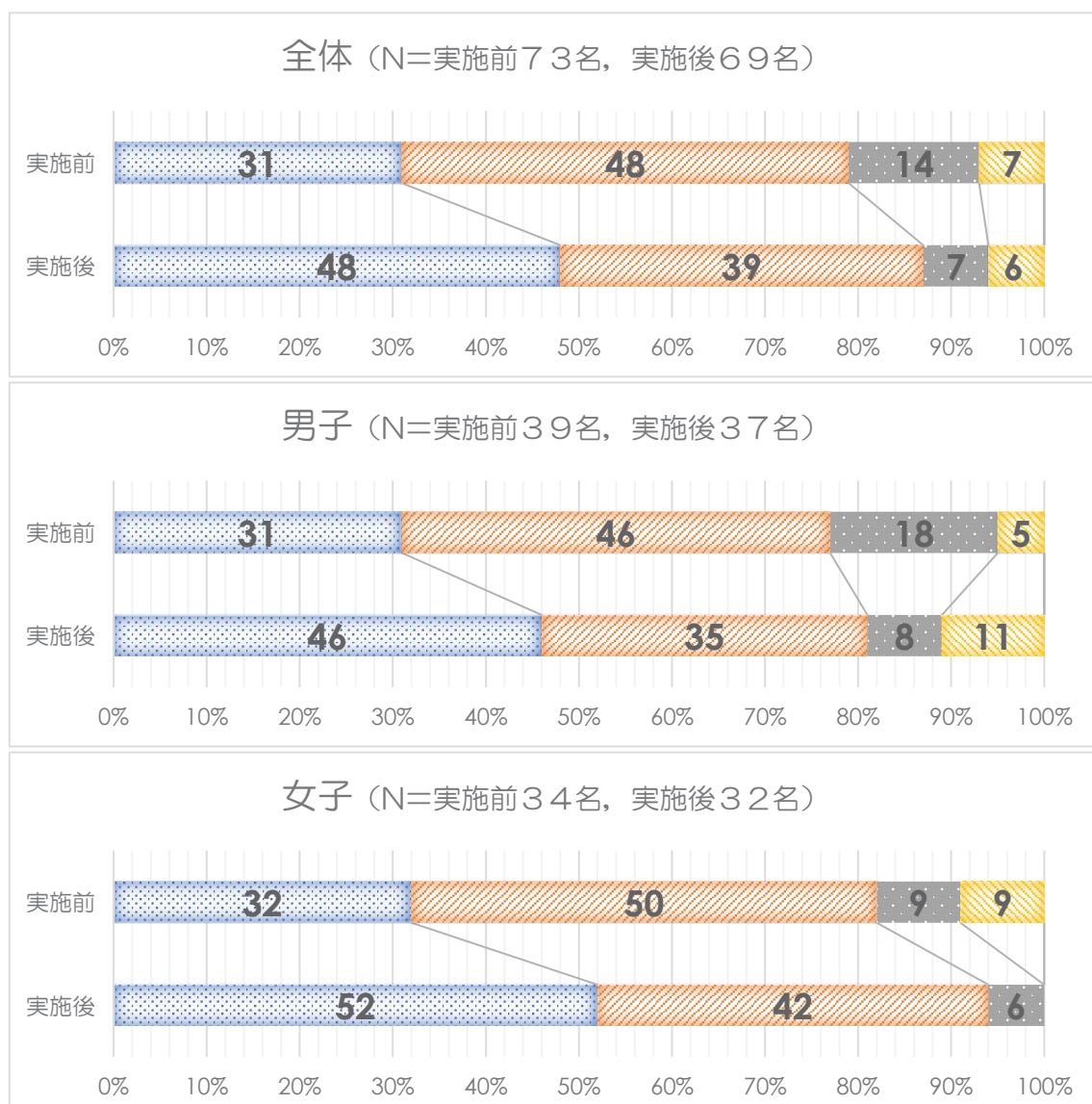


実施後、全体では、「付合っている」が19%増え、「友達のままがいい」「見ているだけでいい」14%減りました。男子は、「告白したいと思っている」が19%増え、「友達のままがいい」が29%減りました。女子は、「付合っている」が36%増え、「見ているだけでいい」が15%減りました。

14 お金について、使う・稼ぐ・貯める・増やす・借りる・蓄えるとありますか？

凡例

- とても理解している
- 理解している
- 理解しているものもある
- わからない

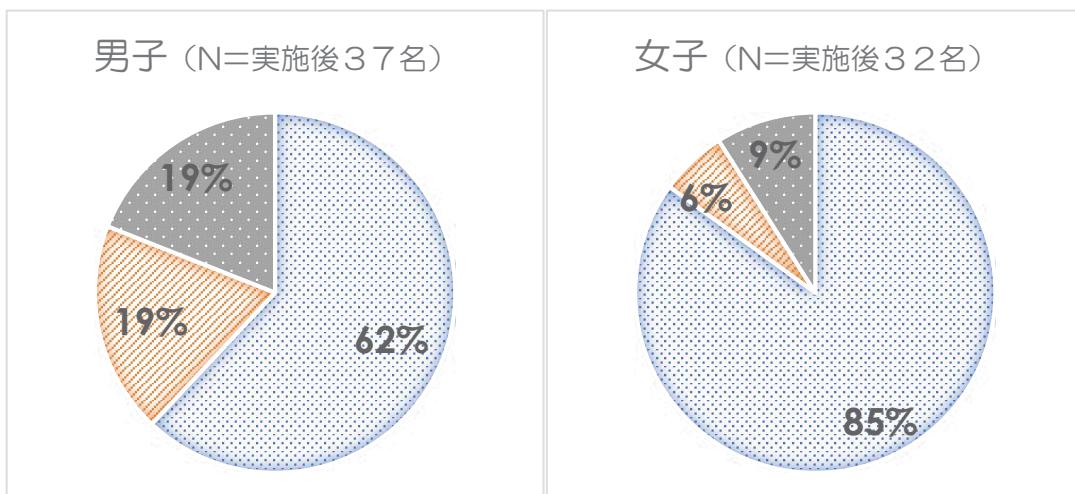
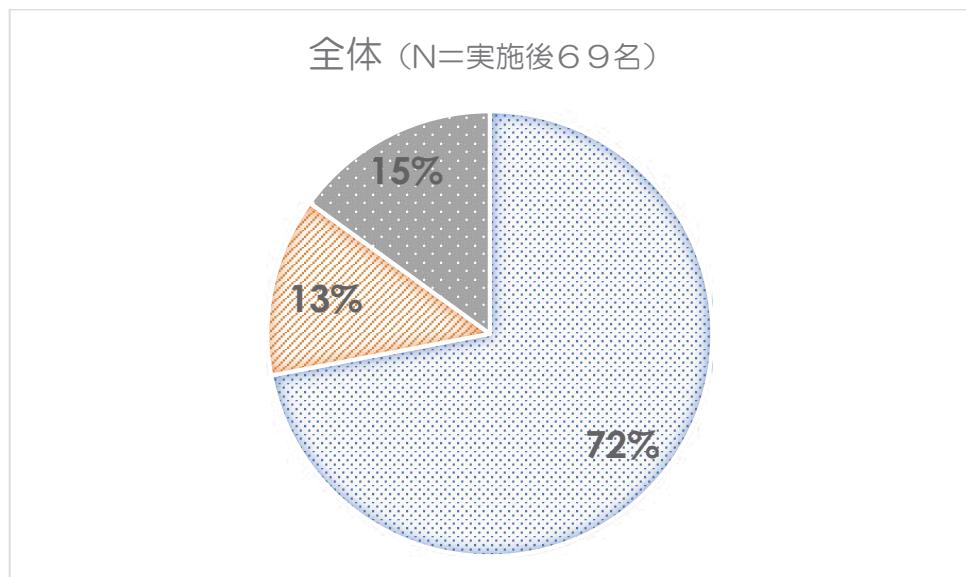


実施後、全体では、「とても理解している」が17%増え、「理解しているものもある」が7%減りました。男子では、実施後「わからない」が6%増えました。これは、今まで向き合ったことのないことに目を向け始めたともいえます。

15 食べるものに対する意識が変わりましたか？

凡例

 変わった  変わらない  わからない



全体の約72%が「変わった」と回答しました。男子は、62%が「変わった」と回答し、女子は、85%が「変わった」と回答しました。

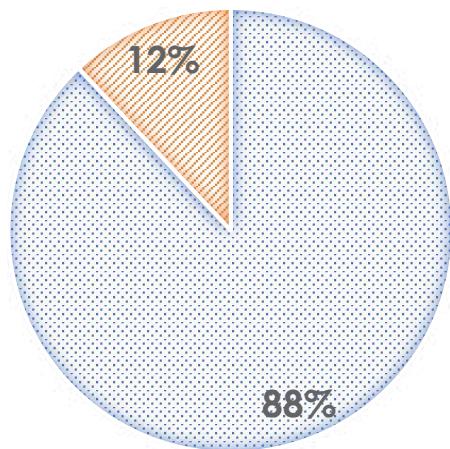
普段何気なく食べている物、好き嫌いだけで食べている物が、身体や心にどのような影響を与えているかを学ぶことによって意識が変わり始めました。

16 ライフデザイン(将来)について考えるきっかけになりましたか?

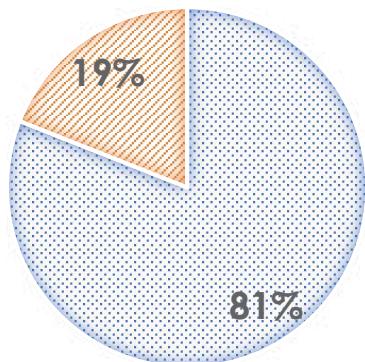
凡例

■ はい ■ いいえ ■ どちらでもない

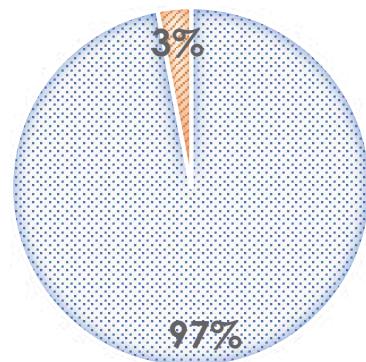
全体 (N=実施後69名)



男子 (N=実施後37名)



女子 (N=実施後32名)

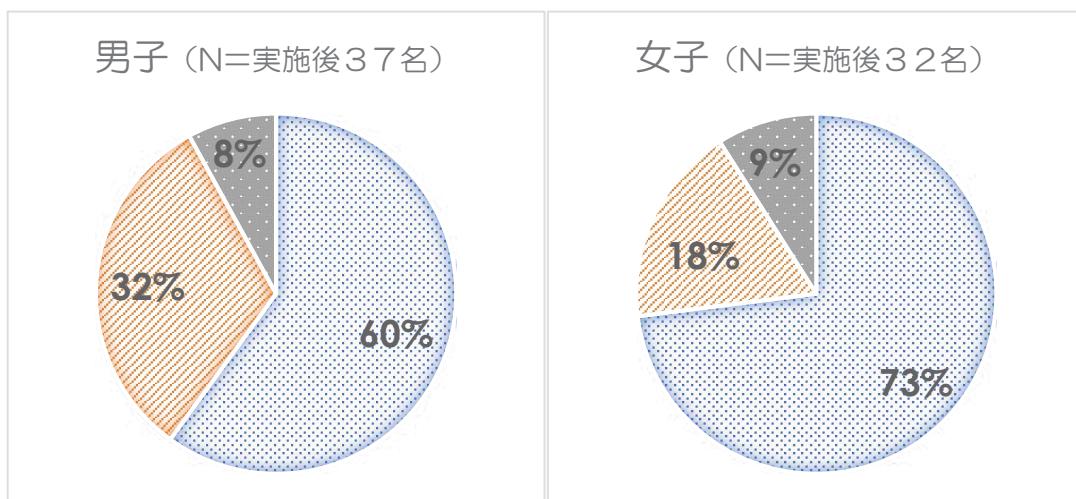
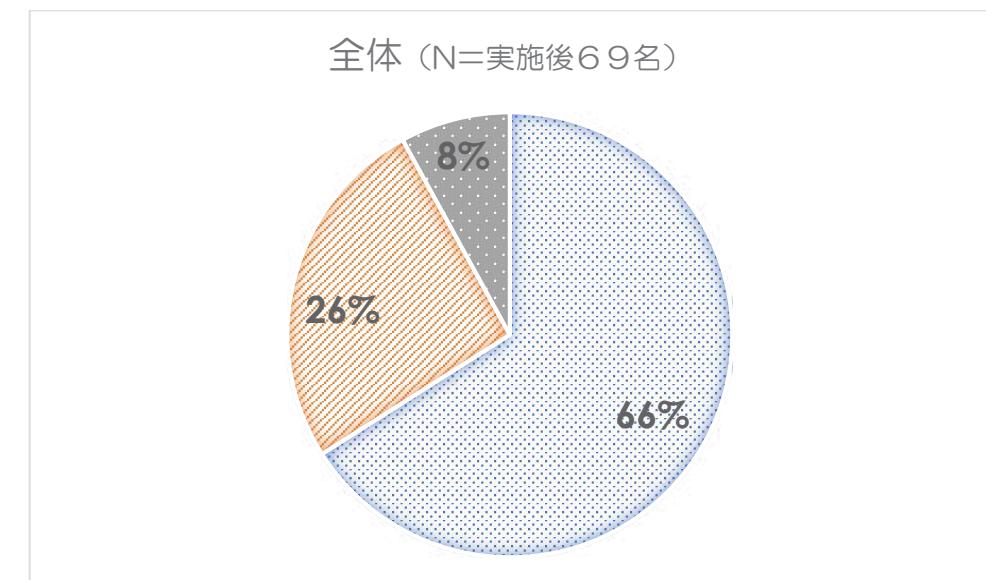


男子は81%，また，女子は97%，全体の88%がライフデザイン（将来）について考えるきっかけになったと回答しました。

17 ライフデザインについて考えることは大事だと思いましたか？

凡例

- とても思った
- 思った
- わからない
- あまり思わなかった
- 思わなかった



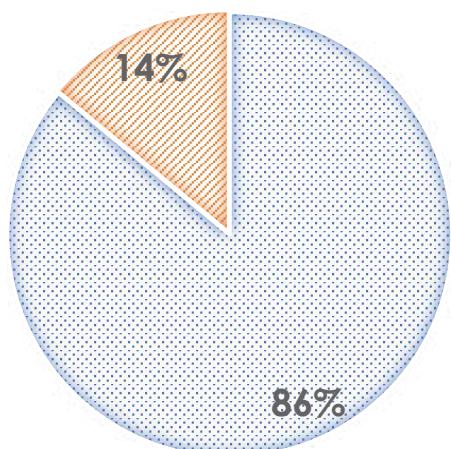
全体の約92%が「とても思った」「思った」と回答しました。男子は、92%が「とても思った」「思った」と回答し、女子は、91%が「とても思った」「思った」と回答しました。

18 今回のセミナーで結婚・子育て・ライフデザインについて誰かに伝えたいと思いましたか？

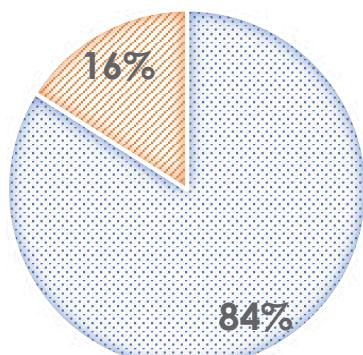
凡例

 はい  いいえ

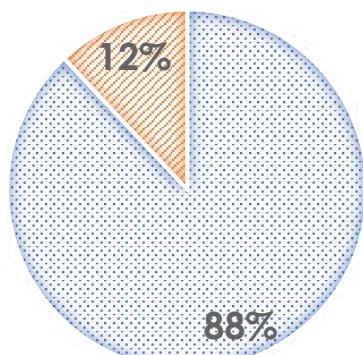
全体 (N=実施後69名)



男子 (N=実施後37名)



女子 (N=実施後32名)



全体の86%が「はい」と回答しました。男子は、84%が「はい」と回答し、女子は、88%が「はい」と回答しました。自分自身が理解するだけでなく、得た知識を周りにも伝えたいという気持ちを持てたことは大きな学びです。

7 セミナー内容

ライフデザイン講座

～未来を描く！自分が輝く生き方を見つけよう～

©2018一般社団法人茨城県女性起業家支援ネットワーク 1

1

ライフデザインセミナー

目的

情報過多と言われる時代ではあるが、文部科学省の中学校におけるキャリア教育に則った的確な情報提供することにより、肯定的自己理解をすると共に、興味・関心等に基づく生き方や進路に関する現実的探索をすることができ、自分自身で選択していくれる考え方を持つことができるようになる。

充実した人生のために、自身の人生を**長期的視点**で考え、大きな分岐点（ライフイベント）において、**自立的選択**をするためのヒントを見つける

*正解が見えづらい時代の中で、より納得度の高い選択が幸福につながる。

『進学』や『就職』だけでなく『結婚』『出産』『家庭』『健康』など人生の彩り**を**大きく変える****

ライフイベントについて想像し、**自分ごと化する**

考える機会の少ない『結婚』『出産』『家庭』『健康』の**知識を増やす**

1. ワクワクしながら主体的に未来を想像できるツールにて、リアルに「未来の自分」をデザインできる
2. 3時間目で得た情報をもとに、現実の自分とのギャップを洗い出し、現実の自分をどう捉え直すか？
3. 個個を通じて「想像と現実のギャップ」を知ることで、勝手なイメージによるハードルを払拭する
4. 主観的なワークだけでなく、未来をデザインするための情報をインプットする

一般社団法人茨城県女性起業家支援ネットワーク

2

ライフデザインセミナー

3時間目の授業 情報提供・ライフステージ（人生の転換について）

STEP1 40分
・働く・働き方・結婚する、しない？
・パパ活・結婚の条件・お互いを尊重する
・何歳で子供が欲しい？
・医学的出産可能年齢、不妊
・食・健康・脳や体のエネルギー源とは？
・働く・就職・就労
・パパ活の働き方
・お金について考える5つの質問
(お金を使う・稼ぐ・借りる・貯める・儲やす・
備えるとは？)
・得出来白目に必要な生活費について考えてみよう
ワークマニュアルシートの記入、作成

STEP2 10分
理想の人生デイジン
・「どんな人生をしたいですか？」
・「どんなパートナーを望みますか？」
・「どんな人生がやりたいですか？」
・「自分にどのような人生をめざしますか？」
グループワークショットで、
自分の夢や思いを書き出してみよう！
書き出した意見は4時間目に集計発表する

4時間目の授業 運営の人生デザイン 結果発表

STEP1 5分
おしゃべん運営講師の体験談
・実際の家庭・育児・仕事

STEP2 10分
ライフデザインを作ってみよう
・普段かたえる人テッフ
・経営者たちの人生体験を聞いて、視野を広げよう！
・自分が今後のライフデザインを作成しよう
(オリジナルライフデザインシート)

STEP3 30分
STEP4 5分
アンケート・まとめ
・人生思い通りにはいかない。けれど転機をどう捉えて生きていけるか？軌道修正していくけるか？を
自分で考え、自分で決め、自分で行動できるかが
大事であることを伝える

一般社団法人茨城県女性起業家支援ネットワーク

3

Q1

もし結婚をするなら
みなさんは何歳で
したいですか？

一般社団法人茨城県女性起業家支援ネットワーク

4

初婚で結婚した平均年齢

性別	平均年齢
男性	31.1歳
女性	29.4歳

出典：厚生労働省：平成27年（2015年実績）人口動態統計年計（2016年時点の最新情報）

一般社団法人茨城県女性起業家支援ネットワーク

5

【参照データ：未婚率（総務省「国勢調査結果」）】

性別	男 性		
	2015年	2010年	1970年
25～29歳	72.7%	71.8%	46.5%
30～34歳	47.1%	47.3%	11.7%
35～39歳	35.0%	35.6%	4.7%
40～44歳	30.0%	28.6%	2.8%

性別	女 性		
	2015年	2010年	1970年
25歳～29歳	61.3%	60.3%	18.1%
30歳～34歳	34.6%	34.5%	7.2%
35歳～39歳	23.9%	23.1%	5.8%
40歳～44歳	19.3%	17.4%	5.3%

一般社団法人茨城県女性起業家支援ネットワーク

6

Q2

出会いはどこ？

©2018一般社団法人茨城県女性起業家支援ネットワーク

7

結婚相手と出会った場所



職場関係



学生時代からの知り合い



合コン・婚活パーティー

出典：みんなのウェディング
「運命の出会いはどこ？」結婚相手と出会った場所ランキング2017より
COPYRIGHT©2017 MAMA REVOLUTION ALL RIGHTS RESERVED

8

Q3

結婚相手に求める
条件はなに？

©2018一般社団法人茨城県女性起業家支援ネットワーク

9

結婚相手の条件はなに？

男性



性格が合うこと

女性



性格が合うこと



思いやり



思いやり



誠実さ



誠実さ

出典：マイナビウーマン
「2017結婚に求められる条件ランキング発表！求めるべき条件って？」より
COPYRIGHT©2017 MAMA REVOLUTION ALL RIGHTS RESERVED

10

パートナーに望むこと

内面の魅力

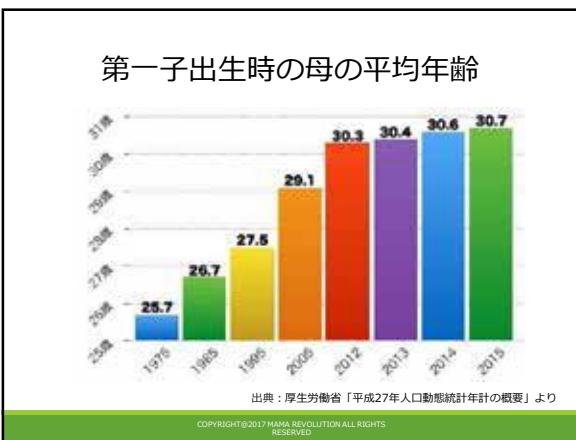
11

Q4

子どもが欲しいと
思うなら何歳？

©2018一般社団法人茨城県女性起業家支援ネットワーク

12



13



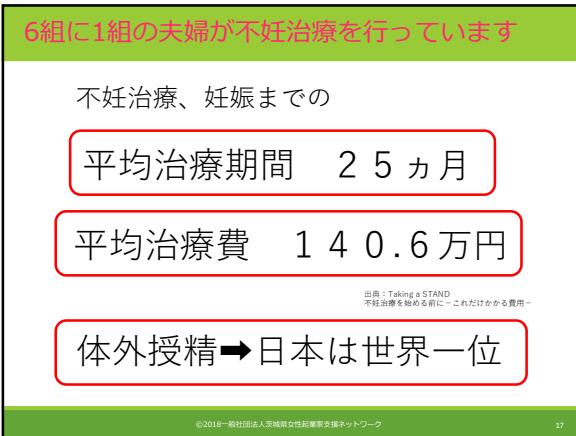
14



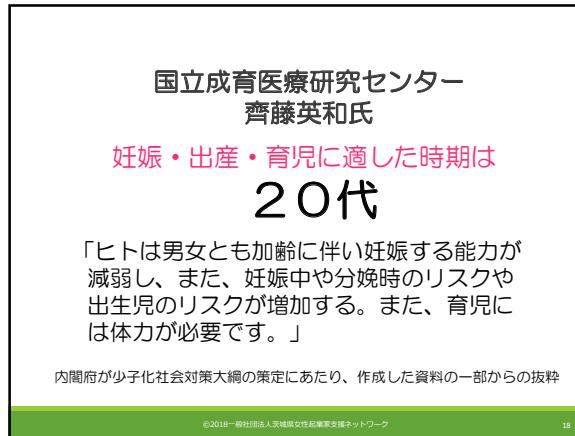
15



16



17



18

Q5

朝起きるの辛い人
いますか？

©2018一般社団法人茨城県女性起業家支援ネットワーク

19

成長期

自立神経の
乱れ：低血圧

ホルモンバランス
の乱れ

月経

隠れ貧血
鉄不足

部活

ハイレベル
な勉強
人間関係の
ストレス

NG
ダイエット

疲れる→ 朝起きれない→ おなか痛い→ 不安が強い→不登校・引きこもり・非行

©2018一般社団法人茨城県女性起業家支援ネットワーク

20

Q6

プロサッカー長友選手
が強い理由を
知っていますか？

©2018一般社団法人茨城県女性起業家支援ネットワーク

21

脳やカラダのエネルギー源は、ブドウ糖（糖質）だけではない。
脂質をエネルギー源にしたほうが、スタミナがありメンタルが強く頭もよくなる



©2018一般社団法人茨城県女性起業家支援ネットワーク

22

Q7

朝・昼・夜・おやつ
何を食べていますか？

©2018一般社団法人茨城県女性起業家支援ネットワーク

23



©2018一般社団法人茨城県女性起業家支援ネットワーク

24



©2018一般社団法人茨城県女性起業家支援ネットワーク

25



©2018一般社団法人茨城県女性起業家支援ネットワーク

26



©2018一般社団法人茨城県女性起業家支援ネットワーク

27



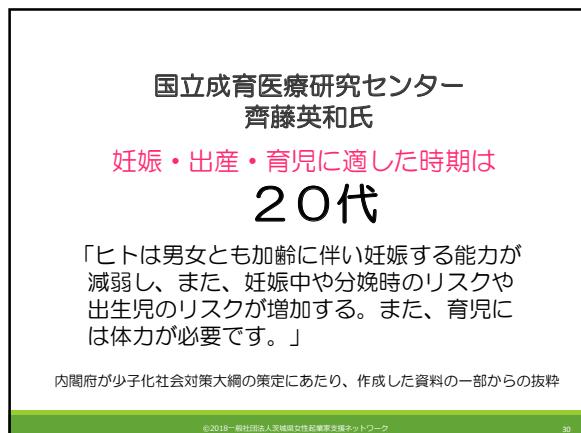
©2018一般社団法人茨城県女性起業家支援ネットワーク

28



©2018一般社団法人茨城県女性起業家支援ネットワーク

29



©2018一般社団法人茨城県女性起業家支援ネットワーク

30

Q8

仕事の数どのくらいありますか？

©2018一般社団法人茨城県女性起業家支援ネットワーク

31

全国に仕事の数は
どのくらいあるの？

17,000種類以上

*厚生労働省編職業分類

AI導入により今ある仕事は半減

新しい仕事が増加

©2018一般社団法人茨城県女性起業家支援ネットワーク

32

働くイメージ、持てますか？

1. 仕事って何？

2. 働く意味は、自分のため、社会のため

3. 知っていることを増やそう！

©2018一般社団法人茨城県女性起業家支援ネットワーク

33

中学生に人気の職業

男子

1位 IT・エンジニア・

プログラマー

女子

歌手・俳優・声優

などの芸能人

2位 ゲームクリエイター

漫画家

イラストレーター

3位 動画投稿者

医師

2017ソニー生命株式会社アンケート

©2018一般社団法人茨城県女性起業家支援ネットワーク

34



働く自分を想像してみよう

©2018一般社団法人茨城県女性起業家支援ネットワーク

35

例えば、IT

プログラマー

WEBエンジニア

システムエンジニア

プロジェクトマネージャー

ネットワークエンジニア

データベースエンジニア

サーバーエンジニア等

今後はAIエンジニア等
さらに職種が増える

©2018一般社団法人茨城県女性起業家支援ネットワーク

36

例えば、パティシエ

パン
製造工

焼菓子
製造工

洋生菓子
製造工

和生菓子
製造工

和干菓子
製造工

スナック菓子・
キャンディー・
チョコレート
製造工

他に分類されな
いパン・菓子製
造工

パンやお菓子だけでも
7種類の仕事がある！

©2018一般社団法人茨城県女性起業家支援ネットワーク

37

例えば、看護師

病院

介護施設
在宅介護
サービス

保育園

学校の保健の
先生
(保健師)

企業の
健康管理

訪問看護

経営者

病院で看護するだけが
看護師の仕事ではない

©2018一般社団法人茨城県女性起業家支援ネットワーク

38

Q9

働くとはどんな意味？

©2018一般社団法人茨城県女性起業家支援ネットワーク

39

2. 働く意味は何だろう？



自分のため



社会のため

©2018一般社団法人茨城県女性起業家支援ネットワーク

40

3. 知っていることを増やそう

知らないこと

知ってるこ
と
やりたい
こと

©2018一般社団法人茨城県女性起業家支援ネットワーク

41



マネーについて

Q1

おこづかい
もらってる?
何に使っていますか?



©2018一般社団法人茨城県女性起業家支援ネットワーク

43

お金について考えてみよう



©2018一般社団法人茨城県女性起業家支援ネットワーク

44

Q3

1か月の支出って
どのくらい?



©2018一般社団法人茨城県女性起業家支援ネットワーク

45

・マネープランシート・

■項目（例）

- | | |
|------------------------------|------------------------|
| ・住まい（ローン、賃料） | ・交際費 |
| ・食費 | ・お小遣い |
| ・日用品 | ・美容 |
| ・水道光熱費
(電気、水道、ガス) | ・衣料 |
| ・車
(ガソリン代、任意保険料) | ・医療費 |
| ・通信費（固定電話代、電話代、
プロバイダ契約料） | ・レジャー |
| ・保険料 | ・税金（住民税・所得税、
固定資産等） |
| | ・貯金 |
| | ・投資 |

*自分が必要だと思うものを記入

©2018一般社団法人茨城県女性起業家支援ネットワーク

46

稼ぐ

公務員になる
会社員になる
(最終学歴等で初任給が違う事もある)
派遣社員、アルバイト
自分で稼ぐ(自営業、起業)



Q2



どうやって稼ぎますか?
1人で働きますか?
2人で働きますか?

©2018一般社団法人茨城県女性起業家支援ネットワーク

48

47

お金を借りる

ローン
奨学金



49

情報を取りにいこう

自己責任
投資について勉強する
自分で情報を取りにいき
自分で選ぶ時代



50

Q4

理想の生活って？



©2018一般社団法人茨城県女性起業家支援ネットワーク

51

時間もお金も有限 自分の理想の生活を描こう

将来のために、
幸せになるために、使おう



52

理想のライフデザイン

©2018一般社団法人茨城県女性起業家支援ネットワーク

53

Q1

将来どんな家庭に したいですか？

©2018一般社団法人茨城県女性起業家支援ネットワーク

54

Q2

どんなパートナーを
望みますか？

©2018一般社団法人茨城県女性起業家支援ネットワーク

55

Q3

どんな家事が
出来ますか？

©2018一般社団法人茨城県女性起業家支援ネットワーク

56

Q4

具体的にどのような
行動をしますか？

©2018一般社団法人茨城県女性起業家支援ネットワーク

57

お疲れ様でした ^ ^

休憩後、また10分後に
お会いしましょう

©2018一般社団法人茨城県女性起業家支援ネットワーク

58

理想のライフデザイン
結果発表

©2018一般社団法人茨城県女性起業家支援ネットワーク

59

赤ちゃん連れ講師の体験談

起業家として実際の体験を聞いてみよう

- ・家事
- ・育児
- ・仕事について

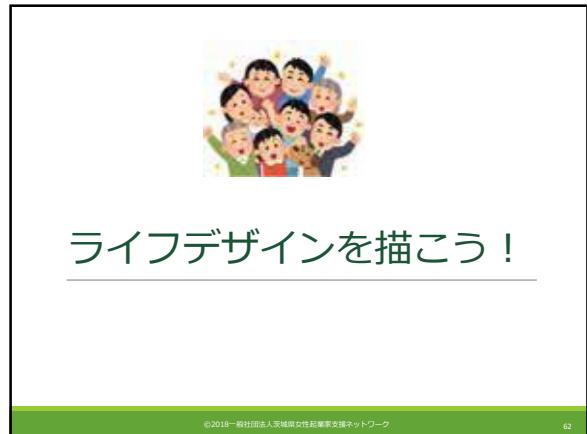


60



©2018一般社団法人茨城県女性起業家支援ネットワーク

61



©2018一般社団法人茨城県女性起業家支援ネットワーク

62

・夢を実現するコツ3

- 1.現在地を知りゴールと期限をはっきり決めること。
- 2.自分はできる！と自信を持つこと。
人に夢を話して笑われたら成功！byイチロー
- 3.とにかくにも行動！

©2018一般社団法人茨城県女性起業家支援ネットワーク

63

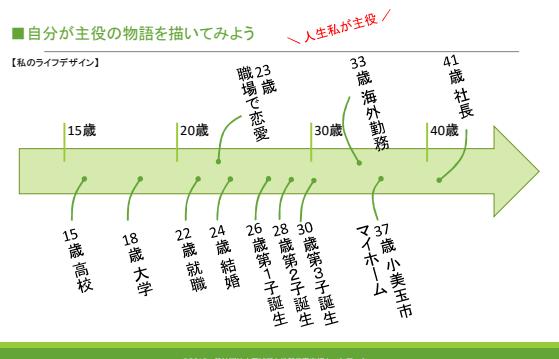
体験談を聞こう

どんなふうに
夢を実現しましたか？

©2018一般社団法人茨城県女性起業家支援ネットワーク

64

ライフデザインシート(記入例)



©2018一般社団法人茨城県女性起業家支援ネットワーク

4

65

・ライフデザインシート

- ①15年後(○歳)の理想の自分は？
- ②①を実現するために、中学生の間にやるべきこと、やりたいことは何ですか？
- ③②を実現するために、これから1週間何をしますか？

©2018一般社団法人茨城県女性起業家支援ネットワーク

66

ライフデザインシート

■自分が主役の物語を描いてみよう *人生私が主役*

【私のライフデザイン】

15歳 20歳 30歳 40歳

①15年後(私は 年) ②①を実現するため ③②を実現するため
の自分の理想は? に、学生生活中にやり に、これから約1週間
たいことは何ですか? に何をしますか?

—般社団法人茨城県女性起業家支援ネットワーク 3

67

様々なジャンルの講師

■一般社団法人茨城県女性起業家支援ネットワーク ■

代表理事 松橋 格子 学生時代に起業。アメリカでテニスコーチ経験。現在は、婚活・起業コンサルタント、イベント企画・運営など様々な活動を通して結婚できない夢を持つない大人の背景には、幼少期・青年期にどんな環境にいたか、どのような思想に触れたかで大きく変わることを実感し、ライフデザイン事業に積極的に取り組んでいる。また、自主映画「欲望のわがまま」プロデューサーとして制作し、障害×個性×可能性へ障害者の働き方革命の活動している。

岩下 由加里 介護、改善介護士養成講座、トータルゴルフサポート、トータルボディサポート、介護コンサルタント、組織経営コンサルタント、YESBAND等の7つの活動をしている。看護師で経営者でミュージシャン

島貫 かずみ ファイナンシャルプランナー。元銀行員。現在はNPO法人マネースプラウトに所属し、「おこづかいゲーム」で子ども向けの金銭教育活動をしている。

鷲田 美加 ジブリッシュ代表。40力国滞在・子育てNPO代表・市教育委員会を経て自分らしい働き方・暮らし方を提案。

阿部 あゆみ ひたちなか市の自宅にて、国産小麦を使用したお子様連れOKのパン教室【Ayu's Bakery】を主宰。親子レッスン・離乳食パン作り・公民館等で出張レッスン

吉村 千鶴子 経営士、商工会に10年勤務したのち、元樹イエロー・ドクタージャパン代表取締役、現在、吉村経営コンサルタント代表、ミラサホ登録コンサルタントとして活動

徳光 千春 コトハ・デザイン代表。「依頼主に感謝を、その先のお客さまに選ばれるものづくり」がキット。50以上の企業や個人様からのご依頼と1,000を超えるツール制作実績あり。コピーライター&デザイナー

—般社団法人茨城県女性起業家支援ネットワーク

68

ライフデザイン講座

~未来を描く!自分が輝く生き方を見つけよう~

©2018一般社団法人茨城県女性起業家支援ネットワーク 69

69

8 まとめ

小美玉市立小川北中学校2年生を対象に「結婚・出産・子育て・食と健康・マナー・ライフデザインについて考える」セミナーとワークショップを実施しました。内容の理解度や変化を図る為に、実施前と実施後のアンケートを行いました。

アンケートの結果から、結婚や出産については、対象の生徒全体の約90%以上が「2人」以上の兄弟（姉妹）で構成されており「1人」は9%と少ない状況でした。一人っ子が多い傾向にあると言われている昨今、この地域では、2人以上の兄弟が多いことから、少子化を軽減する対策として、この時期に結婚出産についての学びは有効であり効果が期待できると思いました。

家の手伝いについては、実施前から80%以上の生徒が普段から行っていることが分かり、さらに実施後は、「毎日手伝う」が女子9%増えるなど、家の手伝いの頻度が増え、家族で家事を行うことの必要性を考えることが出来たのではないかでしょうか。

進路については、マナー講義の中で触れた最終学歴によって初任給の違いがあることを知り、実施前が23%だった「大学」の回答が実施後は10%も増え33%になり、「わからない」が12%も減りました。曖昧だった将来への生活や目的と直結した生徒が増えたと感じます。

「結婚したいですか？」という質問に対して、実施後11%増え、全体の83%が「結婚をとてもしたい」または「したい」と回答した。結婚への意識は高いという結果になりました。

しかし、男女間での結婚後の就労に対する考え方については相違があり、男子は結婚相手に対してあまり働くことを求めておらず、逆に女子は93%が結婚後も働き続けたいと意思を示していることから、今後、共働き家庭が増えることが予想されます。社会はさらに家事育児と働く環境の整備を進めていく必要性があると認識しました。

今年度より追加した「食と健康」については、「食べる物に対する意識が変わりましたか？」という質問に、全体の72%が「変わった」と回答しました。また「妊娠や出産をするのに適した時期があるのを理解していますか？」の質問では、全体では「理解している」「少し理解している」が実施後に41%増えて97%となり、理解度が深まった結果が出ました。人生の選択をする際に、今回の学びが記憶として刻まれている事を望みます。

マナーについては、実際の家庭で必要経費を具体化し、金額を書くことによって、お金を使う・稼ぐ・増やす・借りる・蓄えることをより深く理解する機会が持てたと思います。

また、「将来子どもは欲しいですか？」の質問では、全体の「はい」の回答が11%増えて63%が子どもが欲しいと答えていました。一方では、子どもが欲しくない・わからないとの回答もあり、今後も、市が実施している『赤ちゃんふれあい体験』や『命の授業』を通じて、生命の尊さや幼い赤ちゃんとふれあう機会をさらに持つことが必須と感じます。

「ライフデザイン（将来）について考えるきっかけになりましたか？」の質問に対して、全体の88%，さらに女子は97%が「はい」と答えており、生徒達が本講座を自分ごととして捉えている様子が伺えました。

この事業で、「結婚・出産・子育て・食と健康・マナー・ライフデザインについて」の学びを体験することにより、中学2年生の今、『私は何ができるのか？』を具体的に考え行動するきっかけづくりが出来たと感じます。今後も本事業を継続し、この年代からライフデザインを考える大切さを知ってもらい、小美玉市「ダイヤモンドシティ・プロジェクト」を担う若い世代が将来に向けて明るい夢や目標に邁進し、充実した人生を切り拓いて欲しいと考えます。

令和元年度小美玉市地域少子化対策重点推進事業
報告書

令和2年3月

発行 小美玉市役所 福祉部 子ども福祉課

〒311-3495

茨城県小美玉市上玉里1122番地

TEL 0299-48-1111

FAX 0299-58-4846